

時間	所属研究室	発表者	タイトル	座長
10:30~10:45	中山研	遠藤 良	(1,1,1)半導体成長表面における構造変換に関するシミュレーション	長井 史生
10:50~11:05	小堀・大濱研	平 寛	CeCoInSの高圧化のNQR	
11:10~11:25	中山研	板谷 哲	六方晶セレンの電子構造	
11:30~11:45	嶽山研	新村 通朗	In <sub>2</sub> Se <sub>3</sub> バルク結晶における光学特性	
-休憩 55分-				
12:40~12:55	嶽山研	藤川 敦史	タイプ 超格子ZnSe/BeTeにおける光学特性	杉下 信也
13:00~13:15	中山研	今中 勲	カゴメ励起子束縛エネルギーの格子サイズ依存性	
13:20~13:35	嶽山研	山本 拓明	変調ドーブZnMgBeSe/ZnSe/BeTe量子井戸構造中の荷電励起子に関する研究	
13:40~13:55	夏目研	小出 信行	2次元量子反強磁性体の磁氣的性質と交換散乱	
14:00~14:15	嶽山研	池田 伸吉	発光励起スペクトル測定法と色素レーザーの発振	蜂谷 健一
14:20~14:35	嶽山研	山室 智文	希薄磁性半導体Cd <sub>1-x</sub> Mn <sub>x</sub> Teバルク結晶の光学特性	
14:40~14:55	嶽山研	有嶋 優	希薄磁性半導体CdZnTe/CdZnMnTeにおける四光波混合の特性	
-休憩 30分-				
15:25~15:40	夏目研	嶋田 義皓	2重量子ドットにおけるパイロニックモデル	三上 潤
15:45~16:00	太田研	山口 葉司	密度行列繰り込み群とその1次元ハイゼンベルグ模型への応用	
16:05~16:20	太田研	柏原 道丸	有限温度DMRGによる1次元ハイゼンベルグ模型の研究	
16:25~16:40	太田研	白川 知功	ループアルゴリズムによる1次元反強磁性ハイゼンベルグ模型の計算	

開催場所: 物理会議室

開催日時: 3月10日(月)10:30~16:40